

遺伝情報制御学研究室

Gene Regulation

教授	大熊 芳明	Yoshiaki Ohkuma
准教授	廣瀬 豊	Yutaka Hirose
助教	田中 亜紀	Aki Tanaka
研究員	水城 史貴	Fumitaka Mizuki

◆ 著 書

- 1) 大熊芳明：序論：遺伝子発現を協調的に制御する「核内コード」。「特集：タンパク質修飾がもたらす遺伝子発現調節」, 生化学 3月特集号, 編集：大熊芳明, 177-179, 日本生化学会, 東京, 2010.
- 2) 筒井大気*, 大熊芳明：メディエーター複合体によるタンパク質リン酸化がもたらす転写制御機構。「特集：タンパク質修飾がもたらす遺伝子発現調節」, 生化学 3月特集号, 編集：大熊芳明, 191-199, 日本生化学会, 東京, 2010.
- 3) 廣瀬 豊：RNA ポリメラーゼ II-CTD リン酸化による遺伝子発現過程の協調機構。「特集：タンパク質修飾がもたらす遺伝子発現調節」, 生化学 3月特集号, 編集：大熊芳明, 221-231, 日本生化学会, 東京, 2010.

◆ 学会報告

- 1) Fukasawa R.*, Tsutsui T., Mizuki F., Tanaka A., Hirose Y., and Ohkuma Y.: Development of dual bait yeast two-hybrid screening to identify CDC2L6 (CDK11, CDK8L)-specific binding factors. International Meeting at the Nuclear System to Decipher Operation Code (DECODE) for Biological Responses. 2010, 1, 18-21, Echigoyuzawa.
- 2) Ohkuma Y.: Roles of two CDK components of mediator complexes in opposing transcriptional regulation. Special Lecture at the Rockefeller University, 2010, 8, 6, New York, U.S.A. (Oral presentation)
- 3) Ohkuma Y., Tamura K., Goto S., Tanaka A.: Functional roles of TFIIE in conformational changes of RNA polymerase II during transcription initiation. 9th EMBL Conference: Transcription and Chromatin, 2010, 8, 28-31, EMBL Laboratory, Heidelberg, Germany.
- 4) 野村暢彦*, 水城史貴, 佐藤弘之, 大熊芳明：分裂酵母を用いた転写機構の解析. 日本薬学会 第130年会, 2010, 3, 28-30, 岡山.
- 5) 大熊芳明, 中坪拓也, 筒井大気：メディエーター複合体の転写制御における分子スイッチ機能の解析. シンポジウム S-20 遺伝情報デコードによる生体調節, 日本薬学会 第130年会, 2010, 3, 28-30, 岡山.
- 6) 深澤力也*, 筒井大気, 田中亜紀, 大熊芳明：メディエーター複合体サブユニット CDK19 と特異的に相互作用するタンパク因子の探索. 日本生化学会北陸支部会 第28回大会, 2010, 5, 29, 福井.
- 7) 和仁翔太郎*, 山本真也, 湯田昌道, 加納未由希, 原田文夫, 大熊芳明, 廣瀬 豊：脊椎動物 CTD フォスファターゼ Ssu72 の機能解析. 第12回日本 RNA 学会年会, 2010, 7, 27-29, 東京.
- 8) 熊野御堂悠*, 石黒尋保, 駒木倫比古, 岩本 悠, 渡辺 亮, 油谷浩幸, 大熊芳明, 廣瀬 豊：ヒト癌細胞における選択的ポリ(A)付加制御の分子機構. 第12回日本 RNA 学会年会, 2010, 7, 27-29, 東京.
- 9) 水谷文哉, 知念まどか, 水城文貴, 谷 時雄：分裂酵母基本転写因子複合体 TFIIE の構成因子 Ptr8p はセントロメアヘテロクロマチン形成に関与する. 第12回日本 RNA 学会年会, 2010, 7, 27-29, 東京.
- 10) 筒井大気*, 新名主かおり, 深澤力也, 大熊芳明：転写メディエーター複合体のキナーゼモジュールの機能解析. 第9回次世代を担う若手ファーマ・バイオフォーラム 2010, 2010, 10, 2-3, 京都.
- 11) 西谷紗織*, 若本瑞穂, 中坪拓也, 田中亜紀, 廣瀬 豊, 大熊芳明：メディエーター複合体サブユニットの転写制御における機能解析. 日本薬学会北陸支部 第122回例会, 2010, 10, 22, 金沢.
- 12) 佐藤弘之*, 水城史貴, 大熊芳明：分裂酵母における基本転写因子 TFIIE と MED15 の機能解析. 日本薬学会北陸支部 第122回例会, 2010, 10, 22, 金沢.
- 13) 廣瀬 豊, 岩本 悠, 湯ノロいずみ, 荒木千里, 范 紅, 石黒尋保, 長田愛乃, 河野隆英, 水口峰之, 原田文夫, 大熊芳明：脊椎動物リン酸化 RNA ポリメラーゼ II 結合因子 PCIF1 の機能解析. 第32回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム, 2010, 11, 29-30, 富山.
- 14) 大熊芳明, 筒井大気, 廣瀬 豊, 田中亜紀, 梅村啓靖：メディエーター複合体の2種のキナーゼサブユニットによる転写活性化と抑制という正反対の機能. ワークショップ 3W20 生体分子修飾による協調的な核内事象, BMB2010

第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.

- 15) 山田華那*, 田中亜紀, 水田翔子, 高澤 学, 吉國達也, 奥田昌彦, 西村善文, 大熊芳明: 基本転写因子 TFIIE-TFIIF の機能解析. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.
- 16) 深澤力也*, 筒井大気, 田中亜紀, 大熊芳明: メディエーター複合体 CDK19 サブユニットと相互作用するタンパク因子の同定. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.
- 17) 熊野御堂悠*, 石黒尋保, 駒木倫比古, 岩本 悠, 渡辺 亮, 油谷浩幸, 大熊芳明, 広瀬 豊: WWOX と mRNA 前駆体ポリ(A)付加因子の相互作用. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.
- 18) 石黒尋保*, 岩本 悠, 長田愛乃, 荒木千里, 河野隆英, 水口峰之, 原田文夫, 大熊芳明, 広瀬 豊: リン酸 RNA ポリメラーゼ II 結合蛋白質 PCIF1 の機能解析. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.
- 19) 田中亜紀, 水田翔子, 小林聡子, 花岡文雄, 大熊芳明: 基本転写因子 TFIIE の機能ドメインの解析. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.
- 20) 和仁翔太郎*, 山本真也, 湯田昌道, 加納未由希, 原田文夫, 大熊芳明, 広瀬 豊: 脊椎動物 CTD フォスファターゼ Ssu72 の機能解析. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.
- 21) 水谷文哉, 知念まどか, 水城文貴, 谷 時雄: RNAi 機構を介したセントロメアヘテロクロマチン形成への分裂酵母基本転写因子複合体 TFIIF 構成因子 Ptr8p の関与. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.
- 22) 田村和寛*, 田中亜紀, 大熊芳明: 転写伸長因子 TFIIS と基本転写因子 TFIIE による転写制御機構の解析. BMB2010 第 33 回日本分子生物学会・第 83 回日本生化学会合同年会, 2010, 12, 7-10, 神戸.

◆ その他

- 1) 田中亜紀, 小林聡子, 大熊芳明: 基本転写因子 TFIIE とそれと相互作用する複合体の研究. 平成 22 年度ターゲットタンパク成果発表会, 2010, 10, 18-20, 東京.